令和８年度（2026 年度）草の根無償資金協力
プロジェクトに関する署名式の実施について

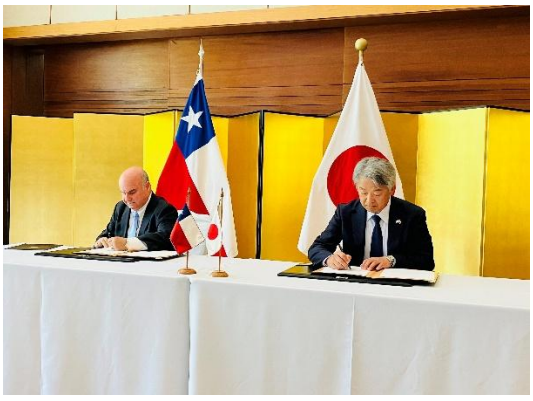
2026 年 10 月 22 日、曽根大使は、令和８年度（2026 年度）に採択された草の根無償資金協力「クレプト病院エコー検査機器整備計画」、「レコレタ市クリスト・ビベ財団診療所医療機材等整備計画」及び「ラ・カレラ市消防団水槽車整備計画」の署名式を行いました。

本無償資金協力事業は、一人一人が幸福と尊厳をもって生存する権利を追求するという「人間の安全保障」の考えの下、住民の生活環境の直接的な改善を支援するもので、ここチリでは、1999 年に開始して以来、主に保健や教育、防災の分野について、約 270 件のプロジェクトを実施しています。

今回署名したプロジェクトは、マウレ州クレプト市に対してエコー検査機器１台を整備する事業、首都圏州レコレタ市に対してエコー検査機器１台を整備する事業、そしてバルパライソ州ラ・カレラ消防団に対して中古水槽車１台を供与する事業です。これらのプロジェクトが円滑に実施され、早期に効果が発現することを期待するとともに、これらの協力を通じて、日本とチリとの友好関係が更に深まることを期待しています。



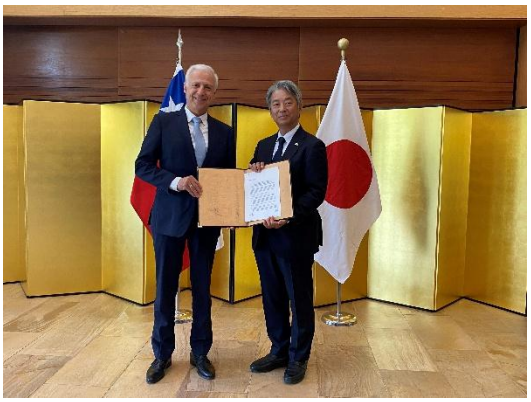
曽根大使挨拶



署名の様子



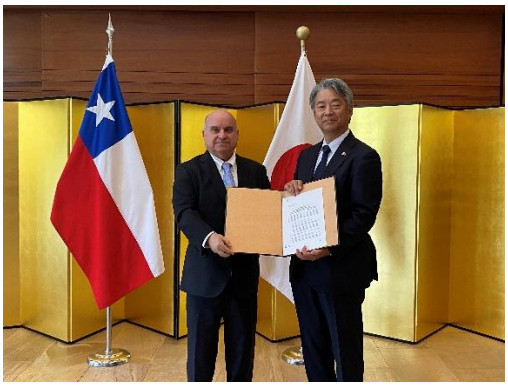
団体挨拶（クレプト）



記念撮影（クレプト）



団体挨拶（レコレタ）



記念撮影（レコレタ）



団体挨拶（ラ・カレラ）



記念撮影（ラ・カレラ）